

バージョン:V4.0(2025/4/1)版

申請先: 一般財団法人全国地域情報化推進協会 事務局

「GIS共通サービス利用機能を備える製品」地域情報プラットフォーム準拠確認チェックリスト

※記入上の注意(詳細な記入ルールは、「チェックリスト記述説明」シートを参照してください)

オレンジ色網掛けセルは、必ず記入してください

黄色網掛けセルは、必要に応じ記入してください

APPLIC 登録番号: K000528-0060★APPLICで記載

※ 赤字部分は、V3.9からV4.0の変更箇所を示す。

(1) 対象標準とバージョン

APPLIC-0002-2025

・GIS共通サービス標準仕様V3.2

・プラットフォーム通信標準仕様V3.4

(2) 地域情報プラットフォーム準拠確認対象製品やシステムの情報と連絡先

(a) 申請日(西暦年月日): 2025年12月23日

(b) 申請区分(新規、修正、破棄): 新規

(c) 申請者

団体名: 株式会社パスコ

団体のURL: https://www.pasco.co.jp/

APPLIC会員番号: K000528

★識別キー項目1

(識別キー項目3つでユニークになるように申請者が指定する)

(d) 製品情報

代表製品名: わが街ガイド

製品説明のURL: https://www.pasco.co.jp/biz/app-soft/wagamachiguide/

複数製品で構成する場合は追記:

複数製品で構成する場合は追記:

複数製品で構成する場合は追記:

★識別キー項目2

(オプション)

(オプション)

(オプション)

(オプション)

製品識別情報(バージョン等): Ver4.0

★識別キー項目3

リリース日(予定)(西暦月日): 2025年12月18日

対応OS: Windows Server 2016

製品の形態((1)型から(3)型): (1)型

製品単品
(PF通信内部実装型)

製品分離型
(前提PF通信製品)

製品分離型
(前提PF通信製品(他社))

業務処理製品
(GIS共通サービス
利用機能)
(PF通信処理)

業務処理製品
(GIS共通サービス
利用機能)
PF通信製品

業務処理製品
(GIS共通サービス
利用機能)
Y社PF通信製品

(1)型

(2)型

(3)型

前提となるPF通信製品(オプション)

前提PF通信製品名:

※1

前提PF通信製品名:

※1

※1 (2)型から(3)型の場合、既に、準拠登録申請してあるPF通信機能を実装する製品名を記載する。

製品のカテゴリ: GISユニット

| ユニット番号 | ユニット名 |
|--------|------------|
| 17 | 乳幼児医療 |
| 18 | ひとり親医療 |
| 50 | 財務会計 |
| 51 | 庶務事務 |
| 52 | 人事給与 |
| 53 | 文書管理 |
| GS | GISユニット |
| AB01 | 防災情報共有ユニット |

(e) 製品のクラウドでの提供について
提供の有無:

構築実績あり&サービス提供中

参考となる情報(オプション):

自社のSaaS、Paasでサービスを提供している。

対応可能なネットワーク(オプション)

LGWAN:

専用線(閉域網):

インターネット:

対応可能

対応可能

(3) 地域情報プラットフォーム準拠確認チェック項目(準拠ルール)

◎: 対応、○: 制約のあるもの(制限事項をシートの最後の備考欄に記載する↓)

| 番号 | 要件 | 準拠ルール | 必須/ 選択 | 製品・システム 確認 | APPLIC 確認欄 |
|-------|-----------------------------|--|---------------|---------------|---------------|
| 1 | GIS共通サービス利用機能 (地名辞典サービス) | GISユニットが提供する地名辞典サービスのサービスインタフェースを呼び出すことができること | 必須 | ◎ | ○ |
| 1-1 | 地名辞典サービスの基本機能 | 次に示すGISユニットが提供する機能(サービスインタフェース)を呼び出すことができること ただし、“選択”の機能の提供は任意で良い | 必須 | ◎ | |
| 1-1-1 | 地理識別子検索機能 | 地理識別子検索機能を呼び出せること | 必須 | ◎ | |
| 1-1-2 | 場所インスタンス取得機能 | 場所インスタンス取得機能を呼び出せること | 必須 | ◎ | |
| 1-1-3 | 場所インスタンス登録機能 | 場所インスタンス登録機能を呼び出せること | 選択 | | |
| 1-1-4 | 場所インスタンス更新機能 | 場所インスタンス更新機能を呼び出せること | 選択 | | |
| 1-1-5 | 場所インスタンス削除機能 | 場所インスタンス削除機能を呼び出せること | 選択 | | |
| 1-1-6 | サービスメタデータ取得機能 | サービスメタデータ取得機能を呼び出せること | 選択 | | |
| 1-2 | 地名辞典サービスの場所インスタンス 関連機能 | 次に示す機能(サービスインタフェース)を任意で呼び出せること | 選択 | | |
| 1-2-1 | 地理識別子変換機能 | 地理識別子変換機能を呼び出せること | 選択 | | |
| 1-2-2 | 場所インスタンス関連検索機能 | 場所インスタンス関連検索機能を呼び出せること | 選択 | | |
| 2 | GIS共通サービス利用機能 (地図表示サービス) | GISユニットが提供する地図表示サービスのサービスインタフェースを呼び出すことができること | 選択 | ◎ | |
| 2-1 | 地図表示サービスの基本機能 | 次に示すGISユニットが提供する機能(サービスインタフェース)を呼び出すことができること ただし、“選択”の機能の提供は任意で良い | 条件付 必須(※1) | ◎ | |
| 2-1-1 | 地図画像取得機能 | 地図画像取得機能を呼び出せること | 選択 | | |
| 2-1-2 | 地図画像URL取得機能 | 地図画像URL取得機能を呼び出せること | 条件付 必須(※1) | ◎ | |
| 2-1-3 | 凡例画像取得機能 | 凡例画像取得機能を呼び出せること | 選択 | | |
| 2-1-4 | 地物情報取得機能 | 地物情報取得機能を呼び出せること | 選択 | | |
| 2-1-5 | サービスメタデータ取得機能 | サービスメタデータ取得機能を呼び出せること | 選択 | | |
| 2-2 | 地図表示サービスの主題図機能 | 次に示す機能(サービスインタフェース)を任意で呼び出せること | 選択 | | |
| 2-2-1 | 主題図画像取得機能 | 主題図画像取得機能を呼び出せること | 選択 | | |
| 2-2-2 | 主題図画像URL取得機能 | 主題図画像URL取得機能を呼び出せること | 選択 | | |
| 3 | PF通信機能 | PF通信標準仕様のPF通信機能を持つこと | 必須 | ◎ | ○ |
| 3-1 | SOAP通信 | PF通信標準仕様のPF通信機能(SOAP)を持つこと | 必須 | ◎ | |
| 3-2 | XML処理および共通ヘッダ処理 | PF通信標準仕様のXML定義仕様を満たすXMLの処理、及び、プラットフォーム通信標準仕様として公開されるXMLスキーマにて定義される共通ヘッダの処理ができること | 必須 | ◎ | |
| 3-3 | XML処理および共通ヘッダ処理 | PF通信標準仕様のメッセージ交換パターンの1つである「リクエスト・レスポンス型同期型レスポンス」のPF通信を行えること | 必須 | ◎ | |

注(※1): 「2 GIS共通サービス利用機能(地図表示サービス)」を提供する製品として登録する場合、必須機能である。

備考欄(前提条件や制限事項について、「製品・システム確認」欄の○についての説明を記載してください)(オプション)